

令和元年6月吉日

会員各位

一般社団法人 山形県言語聴覚士会
会 長 荒井 晋一

(一社) 山形県言語聴覚士 総合研修会 演題募集について

日頃より会員の皆様には当会にご協力頂き、誠にありがとうございます。

さて、下記の通り総合研修会を下記の通り開催いたします。つきましては、発表演題(症例3題、研究3題)を募集いたしますので、会員の皆様には積極的に申し込み頂きますよう、宜しくお願いいたします。

記

- ◆開催日時：2019年9月28日(土)
- ◆演題申込：2019年7月1日(日)～2019年8月28日(水)
- ◆会 場：山形テルサ 1F 大会議室
- ◆募集要項：症例発表3題(発表15分、質疑応答15分)
研究発表3題(発表10分、質疑応答5分)

1. 発表資格：本会の会員であれば誰でも申し込み可能

- ・ST経験が1～10年目の方は積極的に申し込むようにしましょう。

※各職場責任者も教育的視点から発表を促すようにして下さい。

症例報告作成にあたり、必ず指導者がつくように各職場で調整して下さい。一人職場で指導者をつけるのが困難な場合には、ブロック長や理事に相談してください。指導者を推薦いたします。

- ・症例発表は日本言語聴覚士協会生涯学習プログラム基礎講座終了に必須の「症例検討・発表」に該当。当日、症例検討証明書をお渡しします。

2. 発表

【症例発表】

① 発表内容

個々の症例について発表・検討したものに限る。業務関連の報告やアンケート・複数症例に関する検討は該当しない。

【研究発表】

複数の症例をまとめたもの、後方視的・前方視的研究、アンケート調査報告などの言語聴覚士領域に関する発表

②発表方法

症例発表の演者は午前 10 時 25 分までに、研究発表の演者は午後 2 時までに発表用のデータの登録を行ってください（会場内奥に準備します）。発表はパワーポイントでお願いします。当日のパソコン操作は自分で行って下さい。

※演題数によって、時間の調整をお願いする場合があります。

③発表データ

発表用データは power point のみとします（power point2013 以降を推奨）。PC は当会で準備いたしますので USB メモリにてデータをお持ちください。Mac で作成されたデータは Windows PC にて文字化け等の確認をしておいてください。持参の PC を使用することも可能ですが、MacPC の場合はプロジェクターへの変換ケーブルを各自ご準備下さい。発表で動画や音声を使用される方は演題登録時にメールへの記載をお願いします。

④参考文献

文献を引用する場合には、引用個所に著者名と発表年を記載して下さい。

例 藤島（2001）によると・・・／・・・とされている（大橋ら 1958）

3. 抄録作成

当会ホームページの別紙様式を参考に、演題名、所属・氏名、指導者、キーワード（3 つ）、抄録本文の流れで作成して下さい。フォントサイズ 10.5 の MS ゴシックとし、抄録本文は 600 字以内にまとめて下さい。抄録は目的、症例、経過、結果、考察がわかりやすいように作成をお願いします。

4. 研究倫理

症例検討で発表する事を症例やその家族に説明し、了承を得てから発表して下さい。必要な場合は所属施設の倫理委員会等の承認を得たうえで発表してください。また、得られた個人情報については、匿名性および秘密保持を行って下さい。

演題申し込みは 2019 年 8 月 28 日（水）です。総合研修会事務局千葉（h.chiba@med.id.yamagata-u.ac.jp）に抄録を添付してメールをお送りください。

以上

【問い合わせ】

山形大学医学部附属病院 リハビリテーション部

千葉寛之

TEL : 023-628-5718

FAX : 023-628-5719

E-mail : h.chiba@med.id.yamagata-u.ac.jp

